



長沼町 株式会社長沼あいす 『ソフトクリーム原料等をアジア各国へ』

【主な品目】

ソフトクリーム原料等

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、韓国
台湾、中国、ベトナム

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 平成25年、日系企業が台湾でソフトクリーム販売を開始し、そこに製品を提供したことをきっかけに輸出を開始。
- ◆ 台湾、香港に現地法人を設立。原料を輸出し、現地で最終加工して製品化。
- ◆ コストダウンと現地での作りたての実現が評価され、平成30年度輸出に取り組む事業者表彰において「食料産業局長賞」を受賞。

【輸出実績】（平成25年より輸出開始）

	輸出額(万円)	出荷時期
令和4年	2,000	通年
令和3年	7,800	
令和2年	3,000	

※令和2年はコロナの影響により輸出額が伸び悩んだ。

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 台湾への輸出開始当初は、カップアイスやソフトクリームミックスの完成品を輸出したものの、価格面で継続的な取引が難しかった。
- 台湾企業からの出店依頼をきっかけに現地法人を設立。冷凍の原料乳の状態を現地法人に輸出し、最終加工を行う新たなスキーム導入に取り組み、販売を開始。1次加工の状態を輸出することにより、製造・物流コストの大幅削減に加え、関税も下がるため、販売価格へ反映させることに成功。
- 牛乳をそのまま冷凍した場合、原料乳として使用することは不可能であったことから、特殊な冷凍技術を開発。冷凍しない牛乳と遜色のない原料乳を製造している。

【今後の課題・展望】

- 2024年に、韓国（釜山、江南等）及びシンガポールに計5店舗出店予定。
- 台湾向けカップアイスの輸出を目指して取り組む。また、アメリカ市場の調査を開始する。

平成30年度 輸出に取り組む優良事業者表彰 食料産業局長賞

【活用した支援・施策】 平成30年度輸出仕様食品製造支援事業補助金

【ウェブサイト】 <http://www.bake-de-arles.com/>

【連絡先】 担当者名：山口貴巨（たかお）、TEL：0123-88-0170



香港あいすの家ジェラートケース



シンガポールあいすの家



台湾あいすの家ショーケース